

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2026年 6月19日
研究終了日	2030年12月31日 まで
研究の名称	胆道癌化学療法におけるICI併用と生存因子に関する検討
研究対象	この研究はこの研究は、2019年1月から2026年3月に市立豊中病院で胆道がんと診断され、胆道がん診療を行われた患者さんを対象に実施されます。
対象材料	診療記録
対象期間	2019年1月から2026年3月
研究の目的意義	近年、切除ができない胆道がんに対する全身薬物療法として、ゲムシタビン＋シスプラチンに免疫チェックポイント阻害薬を追加した3剤併用療法が標準的な一次療法として行われています。本研究では胆道がんと診断された患者さんの、臨床情報、実臨床における治療の有効性や免疫関連有害事象を含む有害事象について評価を行い、免疫チェックポイント阻害薬を併用した薬物療法が一次薬物治療として有効であるかを検討することを目的としています。
方法	診療記録から年齢、性別、併存疾患などの患者さんの基本情報、胆道癌の部位や進行度、病理結果などの腫瘍の情報、血液検査記録、画像検査、治療に関する情報、有害事象に関する情報、予後に関する情報を収集して、情報の解析を行います。
個人情報の取り扱い	個人情報院内で取り扱いますが、匿名化等により外部には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器内科 松本 健吾 TEL:06-6843-0101